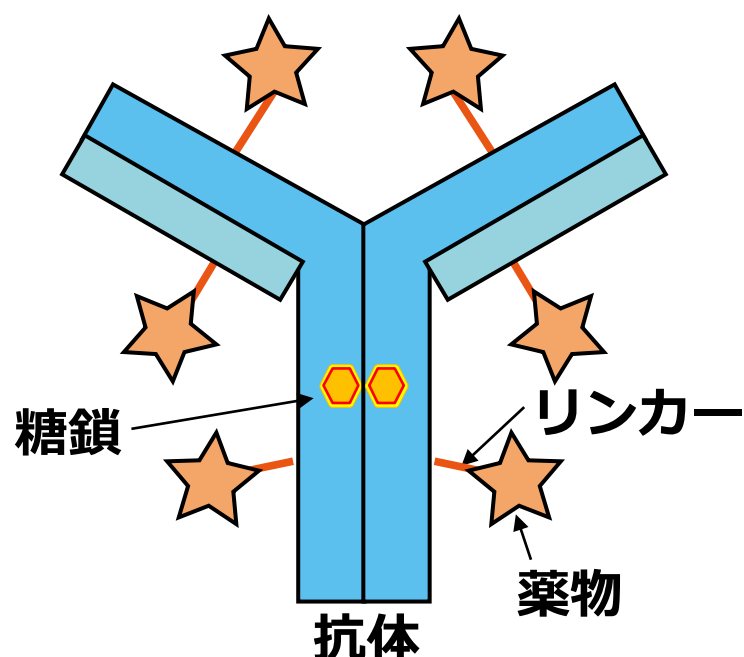


# 薬物抗体結合比（DAR）の測定 のご紹介

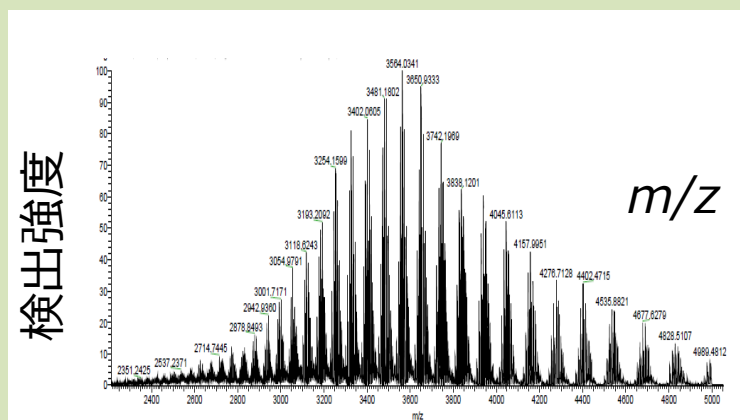
Lys結合型、Cys結合型の  
いずれも受注実績があります



## 薬物の結合様式

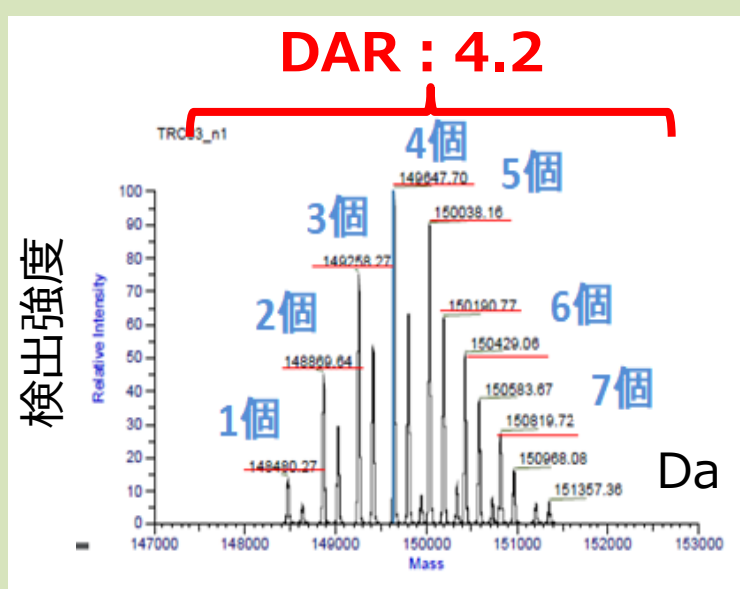
- ①Lys結合型
- ②Cys結合型 など

## Lys結合型ADCのDARを算出する場合



質量分析計で  
マスペクトルを  
取得します

Deconvolution



分子量を算出し  
ピーク面積から  
DARを算出します

## ご報告の内容

### Lys結合型ADCの場合

- 測定結果（UVクロマトグラム、マスペクトル）
- Deconvolution結果
- DARの算出結果

### Cys結合型ADCの場合

- 測定結果（UVクロマトグラム、マスペクトル）
- Deconvolution結果
- DARの算出結果
- 予想される薬物結合位置に基づくサブユニットとの質量誤差（2D-LC/MSによる分析方法のみ）

## 分析に必要な情報

- 試料数
- 結合様式（Lys結合型、Cys結合型など）
- 推定される薬物結合位置
- 分子量（抗体、薬物）
- タンパク質の修飾の有無（糖鎖など）
- 試料の形態（粉末、液体など）
- 試料の溶媒（又は可溶性溶媒）
- 試料に含まれる分析対象の純度
- タンパク質濃度
- 高活性物質など、取り扱いの注意点

お問い合わせ先：株式会社 東レリサーチセンター(URL: <https://www.toray-research.co.jp/>)

お問い合わせフォーム: <https://www.toray-research.co.jp/contact/>

